

平塚市総合計画平成30年度版実施計画(素案)に対する御意見及び市の考え

1 意見の募集期間

平成29年12月1日（金）～平成30年1月4日（木）

2 意見の提出方法

持参、郵送、FAX、電子メール

3 意見数

個人から	2名	2件
団体から	0団体	0件
合計		2件

4 意見対応

反映	0件
参考	2件
合計	2件

<お問い合わせ先>

平塚市企画政策部企画政策課

電話番号 0463-21-8760

電子メール kikaku@city.hiratsuka.kanagawa.jp

平塚市総合計画平成30年度版実施計画(素案)に関する意見対応表

番号	市民意見(要約)	市の考え	対応
1	<p>総合計画の重点施策Ⅲ「高齢者がいきいきと暮らすまちづくり」と「高齢者福祉計画(介護保険事業計画[第7期])素案」に全く連動性がない。上位の計画と連動していないのはいかがなものか。</p> <p>逆を言えば、上位計画である平塚市総合計画から見た下位計画がどのように策定され進められているのかを把握することは大切なのではないか。</p>	<p>平塚市総合計画は市政運営の基本となる計画であることから、個別分野の計画は、平塚市総合計画に連動する計画となるよう策定しています。</p> <p>「平塚市高齢者福祉計画(介護保険事業計画)[第7期](素案)」で掲げる基本理念や基本目標を実現することにより、平塚市総合計画の重点施策Ⅲ「高齢者がいきいきと暮らすまちづくり」や分野別施策2「安心して暮らせる支え合いのまちづくり」を推進してまいります。</p> <p>なお、平塚市総合計画の行政評価を行うとともに、個別分野の計画も計画ごとに進捗管理をしていきます。</p>	参考
2	<p>全国学力・学習状況調査の正答数で平塚市が全国や近隣市町を下回る現状に対し、これを改善するための取組・事業はどれにあたるのか。</p>	<p>本市小・中学校の平均正答率が、全国と県の平均を下回っている結果については、その向上に向けた取組の必要性を大いに認識しているところです。本市としては、今後もわかる授業、魅力ある授業づくりを通して、子ども達の学ぶ意欲の育成を図るとともに、体験的な学習や問題解決的な学習を充実させ、豊かな感性と思考力、判断力、表現力を身につけた児童生徒の育成に努めてまいります。御意見にあります取組・事業は基本施策1-①「子どもの学びを充実する」に記載されている取組や事業にあたります。児童・生徒の育成のためにはこれら全ての推進、充実が不可欠であると考えます。</p>	参考